

『平成30年度寝屋川市総合医療防災訓練』を実施しました！

日 時：2018年9月2日（日）（10：00～13：00）

場 所：寝屋川市保健福祉センター（総合センター） 5階

参加者：寝屋川市役所、大阪府寝屋川保健所、寝屋川市医師会、寝屋川市薬剤師会、
寝屋川市歯科医師会、寝屋川市社会福祉協議会、大阪府枚方土木事務所、
病院協会所属病院 （計79名）

ファシリテーター：建築学科学生10名＋大学院生2名＋教員2名（計14名）

今回の見どころ

寝屋川市総合医療防災訓練とは、寝屋川市役所、大阪府保健所、寝屋川市医師会、寝屋川市社会福祉協議会および寝屋川市病院協会等が参加し、それぞれの組織の目線で、災害時における医療や福祉に関する問題を考えてもらう訓練です。この訓練は昨年度から摂南大学がプログラムを提供しており、今回は演習として、地図を用いた被害整理と避難所の医療と福祉問題への対応を行い、その後、市役所等の行政側と医師会等が情報交換を行う地域医療対策会議を開催しました。

プログラム実施風景



市内の医療・保健関係者が一堂に会する訓練となりました。



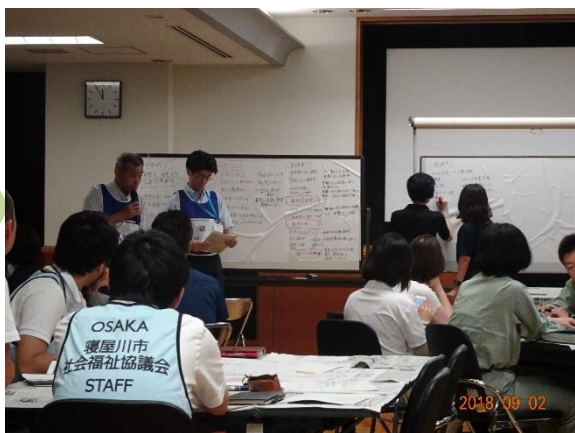
付与された被害情報を寝屋川市の地図と付箋を用いて整理しました。



避難所の医療・福祉問題について、必要な物資等を各組織で協議しています。



病院協会班には別の演習として、災害時自病院で発生する問題の対策を記入してもらいました。



地域医療対策会議の様子です。演習で発生した被害から、今後必要な支援等を各組織が報告しています。



振り返りの様子です。「現行のマニュアルでは対処ができない」との声もありました。

プログラム実施結果

訓練開始直後から、身を乗り出して演習に参加されている方もおり、参加者の満足度の高い研修になったのではないかと思います。後日、研修終了後に行った反省会で保健師の方が、「この訓練のおかげで他組織の顔見知りが増えて、実災害時の時の連絡に役立った」との意見を頂き、この訓練が寝屋川市の行政職員や医療者を繋げる役割を果たしていました。さらに訓練に参加したある病院では、今回の演習を法人内の研修で使用して頂きました。私の作成したプログラムを使用して頂き、とても嬉しかったです。

今回の訓練にご参加頂いた、寝屋川市役所、大阪府寝屋川保健所、寝屋川市医師会、寝屋川市薬剤師会、寝屋川市歯科医師会、寝屋川市社会福祉協議会、大阪府枚方土木事務所、病院協会所属病院の皆様、ありがとうございました。また、訓練実施にあたり、宮園先生(大阪府寝屋川保健所長)には、事前協議から当日まで多大なるご協力を頂きました。